

兵庫県養成医かわら版

第 4 号

2023 年 3 月 27 日

発行：卒後ユニット

【 指導医に聞く 】 西脇市立西脇病院

名 前：来住 稔

勤務先：西脇市立西脇病院

診療局長・内科主任部長

経 歴：H13 年鳥取大学卒業後、神戸大学医学部老年内科、
IHI 播磨病院、神戸大学医学部老年内科・総合内科を
経て 2010 年より現職

専 門：一般内科、老年科、糖尿病内科、消化器内科、総合診療



◀ 勤務先の紹介 ▶

兵庫県の中央にある人口 30 万人弱の北播磨医療圏の北部に位置する 320 床の総合病院です。17 診療科約 60 名の常勤医と 13 名の初期研修医が在籍しております。同医療圏の北播磨総合医療センターと協働しながら、北播磨の北半分約 5～7 万人程度の地域住民に密着した総合病院としての医療を提供しています。急性期医療を主に行っていますが、適時隣接病院とも連携することにより無理に自己完結型医療にこだわらず、また、急性期以外にも地域包括、回復期リハ病棟までを持ち病院の規模の割に広範囲の医療をカバーしており、医師会とも良好に連携しながら地域全体の医療を行っています。

◀ ～地域医療の魅力～ 養成医、地域卒学生へのメッセージ ▶

11 年前より当院に養成医の先生が派遣されて以後継続して来てくれる事により彼ら彼女らが成長することのお手伝いをしつつ、また私も色々刺激を受けました。数多くの伝説を生みだしたあの先生も、病院の忘年会でちょっと肌を露出しすぎたあの先生も、ICLS の飲み会でちょっと勢いが増しすぎたあの先生もうそろそろ専門も見つけ、後期派遣となり、義務年限も終わろうとしています。

私は有名研修病院に行ったこともなく世界を目指す指導者のもとで修業したこともありません。ですが今まで、そして今でも目の前の患者さんの問題点を解決することを繰り返し

神戸大学大学院医学研究科 医学教育学分野キャリア形成卒後支援ユニット

postgrad@med.kobe-u.ac.jp

〒650-0017 神戸市中央区楠町 7-5-1 TEL 078-382-6596 FAX 078-382-6597 (総合内科医局内)

てここまでやってきました。「患者さんは我々の師」とはよく言いますが患者さんは「ごらんこれが murphy 徴候というのだよ」とは教えてくれません。自分で疑問点を持って、調べて、患者さんの元で確認することで診療経験を得る。これを繰り返すことで成長してきました。

私自身は入局し医局制度で医師を始めましたが、途中医局そのものが消滅したため医局制度のあり・なしの両方を経験しています。今は医局制度は古くなり自分で自分の人生を組み立てていこうとする先生が増える一方、養成医の先生には義務年限が存在します。しかしそれを不利だとは思わないでください。まだ何も分からないうちから大海原に放り出されるのが必ずしもよいとは限りません。養成医にある縦の繋がりを上手に活かし、その中の与えられた環境の中で常に疑問点を持ちながら日々の診療を行うことで、どのような状況に置かれたとしても確実に自身を成長させることができます。

今後日本の人口はさらに減少しますが2040年までは老年人口は減らず生産人口が猛烈な勢いで減っていきます。専門化した医療でエレガントに単一の医療問題を解決しうる若い患者は既に減り始めており、都会の大病院でさえも multimorbidity とも言われる多種多様で解決困難な健康問題を抱えた高齢者が増加しています。高度に専門化された専門医は、自身の狭いゴールポストにやってくる患者の減少により互いに競争し患者を奪い合うことになるかもしれません。専門を持つことはいいですが、ほんのちょっとすそ野を広げた視野を持つ医師の方が今後必要とされる可能性もあります。また私のようにそもそも「競争」が苦手な先生もいることでしょう。こういった先生方がまずは医師自身が楽しく充実した生活を送り、その上で患者さんにも感謝される医療が提供できるようになればと思い仕事をしています。



かわら版を書いてみませんか？病院宣伝でも、〇〇自慢でも、地域医療に掛ける思いでも何でも結構です。原稿はどなたからでも、いつでも受け付けています

神戸大学大学院医学研究科 医学教育学分野キャリア形成卒後支援ユニット

postgrad@med.kobe-u.ac.jp

〒650-0017 神戸市中央区楠町 7-5-1 TEL 078-382-6596 FAX 078-382-6597(総合内科医局内)